

校章の由来



楠…忍耐・気品・理想

内に香気を蓄え、常緑の葉は空を覆い、千五百年の風雪に耐えて伸び続ける蒲生八幡の特別天然記念物「大楠」のように、気品高く、理想へ向って伸び続ける人間になりたい。

鏡…姿・心・平和

鏡は姿を映すが、姿は心を映す。眞実の姿を映し出す平な鏡のように澄みきった平和な心で、眞実を追求する人間になりたい。

校訓

明朗

- 調和のとれた豊かな人格をみがく。
- 個人の価値を尊び、人と喜びをともにし、進取の気性に富み、困難にも屈しない強い精神を養う。

誠実

- 自己の良心に忠実で、公正と正義に奉仕する。
- 責任を重んじ、自律・創造・実践の気力を培い、眞理を愛する生き方をする。



学校所在地



沿革

明治38年	蒲生村立蒲生女子実業補習学校として設置
昭和12年	鹿児島県蒲生高等実業女学校と改称
昭和19年	鹿児島県蒲生農林学校と改称(男女併学)
昭和23年	鹿児島県蒲生高等学校に昇格改称
昭和24年	全日制普通科を新設
昭和31年	鹿児島県立蒲生高等学校と校名変更
昭和33年	全日制商業科を1学級新設
平成元年	情報処理科を新設、商業科募集停止
平成27年	創立110周年記念式典挙行
平成28年度末現在	卒業生合計15,559名

通学方法

- JR 日豊本線 帖佐駅よりバス 20分
- 南国バス(帖佐ー蒲生)蒲生高校前下車
- 南国バス(吉田経由) 蒲生高校前下車
- 自転車・単車(50cc)・徒歩
- 鹿児島空港から川内方面への空港バス(30分) 蒲生高校前下車

蒲生高校ブログQRコード

(携帯電話からもご覧になれます)



学校行事や部活動など、蒲生高校の情報を掲載しています。ぜひご覧ください!!

◀ クルーストレインななつ星 おもてなし活動 (生徒会を中心にしたボランティア活動)

題字: 山内紀隆

